

令和2年度

事業計画

公益財団法人 鈴鹿市文化振興事業団

令和2年度 公益財団法人 鈴鹿市文化振興事業団事業計画目次

1 基本方針 1

1 基本方針

文化芸術を楽しむ、育む心は、市民の個性と魅力を高め、心や暮らし、さらには、まち全体を元気にする活力を持っています。市民の文化活動によって日々創造される文化、そして歴史や伝統に育まれた文化が織りなす「すずか文化」を一層発展させるとともに、次代の担い手である子どもたちに優れた文化芸術に触れる機会を創り、文化が引き継がれていくことを目標にして事業を展開していきます。

事業を企画するにあたり、次の4点を柱としてすすめます。

1. 鈴鹿市総合計画2023の後期計画を指針として、鈴鹿市の文化振興を図ります。
2. 市民、参加者、地域づくり協議会等のニーズを把握して企画に反映させます。
3. 先進的な事業を調査・研究し、また専門家や有識者の協力を得て、市民の皆様に魅力的な企画を開発し提案いたします。
4. 地域の魅力を再発見する取り組みを提案できるよう職員のスキルアップを図ります。

なお、令和2年3月現在、令和2年度事業計画・予算については、本年1月鈴鹿市より内示いただいた内容で作成していますが、世界各地に感染している新型コロナウイルスに対応するため、本議案では骨格的な事業計画・予算といたします。今後は、令和2年度第1回理事会に修正しました事業計画・予算を提案する予定です。